

グローバルワーキングを考える。

Note: This event will be entirely in Japanese
※このイベントは「日本語」で行います。



Derrick Tran
ライフコーチ
● オーストラリア



Hirisha Mehta
グラフィックデザイナー
● インド



Eric Luong
イベントオーガナイザー
● カナダ



Ricky Fong
マーケティング・マネージャー
● 香港



Renaud Vergnais
建築家
● フランス



Bettina Langer-Teramoto
建築家 ● ドイツ



Peter Boronski
建築家
● ニュージーランド



Duncan Brotherton
グラフィックデザイナー
● オーストラリア

参加型

シンポジウム + グループ
ディスカッション

京都で活躍する 海外のデザイナーに 何を聞きたい



関西を中心に活躍している海外デザイナーやプロデューサーなど、多分野の専門家が集結。日本に住み、仕事をするなかで乗り越えてきた問題や、彼らが日頃考え、感じる京都デザインについて語って頂きます。

第一部はシンポジウム形式でパネラーによるディスカッション。京都に住むデザイナーや企業が、これからのグローバル時代をどう生きていくかを探ります。第二部の分科会は来場者にもディスカッションに参加していただき、外国人ゲストに色々な質問を投げかけ、話し合う、参加型グループミーティングです。講師による一方向的なレクチャーではなく、日頃みなさんが思っていることを海外の専門家に直接聞ける、双方向型のイベントです。

2015年2月8日 [Sun.] PM1:40-4:40 ※開場PM1:20

会場 京都市国際交流会館 京都市左京区粟田口鳥居町2-1 TEL.075-752-3010(代表)

シンポジウム・・・PM1:40-2:50 外国人から見た京都デザイン

分科会・・・PM3:00-4:40 グループディスカッション×3回 ※参加者+パネラー+ゲストを交えグループごとに分かれます。

交流会・・・PM5:20-7:30 ※参加希望者のみ(会費5,000円) 会場:京都市国際交流会館内 2F(ルヴェ ソン ヴェール)

お問い合わせ先: 京都デザイン関連団体協議会 <事務局 公益社団法人京都デザイン協会 <http://kyoto-design.net>>

● 主催/京都デザイン関連団体協議会 [(一社)京都建築設計監理協会、(一社)京都国際工芸センター、(公社)京都デザイン協会、京都伝統産業青年会 (公社)日本グラフィックデザイナー協会京都地区、(公社)日本建築家協会近畿支部京都地域会、(公社)日本図案化協会、(一社)日本デザイン文化協会京都] ● 後援/京都府

先着
80名

参加費
1,000円
※資料代

シンポジウム/パネラー

エリック・ルオン Eric Luong

イベントオーガナイザー(カナダ)

1975年生まれ。カナダ出身。1999年来日。2006年花園大学修士課程修了(日本美術史)。2010年から「ベチャクチャナイト京都」を創立し、以降運営チームの一員として活動。2008年京都造形芸術大学専任講師の職に就き、2012年-2014年、3F Project Roomのアートディレクターとして勤め、現在美術専門翻訳にも活動中。

ダンカン・ブラザトン Duncan Brotherton

グラフィックデザイナー(オーストラリア)

1980年生まれ。京都市在住のオーストラリア人。来日14年。2008年からフリーランス、2008-2014までオルタナティブ ワークスペースOOO (Out of Office)でデザインと英訳の仕事を行う。大阪のバイリンガルアートペーパー「FLAG」(Foreigner's Live Art Guide)、デザイン都市神戸の広報フリーペーパー「.DOCK」(Document of Creativity in Kobe)、とクラフトビールペーパー「Gee! Beer」(www.gee-beer.blogspot.com)の運営も行っている。

分科会/ゲスト

レノ・ヴェルニエ Renaud Vergnais

建築家(フランス)

1982年7月20日生まれ。エコール・ポール国立工芸学校にて家具製作を学び、様々な経験を積んだのち建築へ転向。ラ・ヴィレット大学で学び、国家資格取得。留学生、研究員としての日本長期滞在を経て、現在は日本の伝統的な数寄屋建築の会社に勤務中。

ピーター・ボロンスキー Peter Boronski

建築家(ニュージーランド)

1961年ニュージーランド生まれ。1996年京都大学大学院 建築学専攻 卒業。2002年京都にてアトリエ・ボロンスキー設立。2011年11月、アトリエ・ボロンスキーとジョンルー・バルダチとで新台北市美術館 国際コンペティションに参加し優勝。2014年6月、台湾にてコミュニティーセンター及び国立気象観測所の建築設計業務の委託を受ける。

[第1部] シンポジウム PM1:40-2:50 ※このイベントは「日本語」で行います。

[第2部] 分科会 PM3:00-4:40

少人数でのグループディスカッションを3回行います。パネラー、ゲストとの交流が深まります!!

ディスカッション1(30分)
休憩(5分)
ディスカッション2(30分)
休憩(5分)
ディスカッション3(30分)

Schedule

ベッティナ・ラングナー寺本 Bettina Langer-Teramoto

建築家(ドイツ)

1965年、ドイツ・ケルン生まれ。1988年、東京の伊藤邦明建築事務所にて研修生として来日。1989~91年、京都大学大学院の研究生。1995年アーヘン工科大学院修了。日本の一級建築士にあたるDiploma Engineer Architect取得。2000年まで大阪一色建築事務所にて就職。現在はラングナー寺本建築デザイン&コンサルティング所長。立命館大学、京都造形芸術大学、京都女子大学、岡山県立大学などで非常勤講師として活躍。2009~2012年京都ドイツ文化センター改修工事建築家プロジェクトマネージャー。“日本における公園緑地計画の将来に対する外部からの視点”など論文、エッセイ多数。

分科会/ゲスト

リッキー・フォン Ricky Fong

マーケティング・マネージャー(香港)

香港貿易発展局 マーケティング・マネージャー。1996年来日し、1997年に神戸商科大学(現兵庫県立大学)に入学、国際経済学専攻。2001年卒業後、同学博士課程前期、国際経営学専攻。2003年修了後、香港貿易発展局大阪事務所に入局。担当分野は、環境保護、建材、メディカル、バイオ、コンテンツ、ジュエリーなど。また、日本企業・団体について、香港展示会への出展支援や香港での商談会、パートナー探しなどを積極的にサポートしている。

ヒリシャ・メヘタ Hirisha Mehta

グラフィックデザイナー(インド)

インド出身。日本の漢字がきっかけになり、デザインを学ぶため来日。2014月、京都造形芸術大卒業。現在ユニバーサル・スタジオ・ジャパンでグラフィックデザイナーとして活躍している。

デリック・トラン Derrick Tran

ライフコーチ(オーストラリア)

来日12年。CLレベルの経営幹部、中間管理職、そして社会起業家とプロフェッショナルコーチ、トレーナー。またファシリテーターとしての4年以上の経験有り。国際コーチ連盟(ICF)のアソシエイト認定コーチ(ACC)/ICF日本支部会員/日本コーチ協会広島チャプター設立メンバー/Osaka+Acumen設立メンバー/PechaKucha Night Hiroshima設立メンバー/PechaKucha Night Kyotoのオーガナイザー

[交流会] PM5:20-7:30 ※受付 PM5:00~

シンポジウム・分科会とは違った雰囲気、パネラー、ゲストの方も交えて気軽に意見交換が出来る場となっております。ぜひ皆様ご参加くださいませ!!

場所: Lever Son Verre ルヴェ ソン ヴェール (京都市国際交流会館内 2F)

●参加費 5,000円(税込) ●立食形式 ●料理 冷・温10~12品目 ●飲物(フリードリンク)ビール、赤白ワイン、オレンジジュース、烏龍茶

飲み放題!

第35回 京都デザイン会議

「グローバルワーキングを考える」
京都で活躍する海外のデザイナーに何を聞きたい?

「お申込方法」: 下記アドレスへメールで!



design.kaigi@gmail.com

※1~5を必ずご記入の上お申込ください。

- ①氏名 ②所属先(会社名・学校名など)
- ③ご連絡先のお電話番号
- ④参加人数「第1部、第2部、もしくは両方参加」を明確に
- ⑤交流会「参加or不参加」参加の場合は参加人数

交流会のお申込締め切り日: 2月1日(日)

お問い合わせ先: 京都デザイン関連団体協議会
<事務局 公益社団法人京都デザイン協会 http://kyoto-design.net>

京都市国際交流会館

京都市左京区粟田口鳥居町2-1 TEL.075-752-3010(代表)

